

第41回富山県入札監視委員会の審議の概要

開催日及び場所	令和6年2月5日（月） 県庁4階大会議室		
委員 (委員数：5) (出席数：4)	委員 長	中 出 孝 典	(富山大学名誉教授)
	委員	小 股 清 香	(弁護士)
	委員	佐 藤 綾 子	(富山国際大学現代社会学部教授)
	委員	下 坂 久美子	(税理士)
次 第	1 開会 2 入札・契約手続の運用状況の報告 ① 富山県の入札・契約制度について ② 令和5年度上半期の入札・契約方式別発注工事の状況について ③ 令和5年度上半期の一位不動入札及び落札率100%入札について 令和5年度上半期の一者入札、入札方式別落札率及び総合評価方式の試 行結果について ④ 令和5年度上半期の低入札価格調査制度対象工事の状況、最低制限価格 制度対象工事の状況及び指名停止の運用状況等について 3 審議工事の抽出結果の報告 4 抽出事案の審議 5 審議結果の報告 6 閉会		
審議対象期間	令和5年度上半期（同時期に請負契約を締結した工事）		
抽 出 事 案	10件（審議対象工事総件数：888件）		
一般競争入札	3億円以上	1件	(事案1) 富山県警察本部庁舎非常用発電機更新
	1億円以上	1件	(事案2) 小矢部川流域下水道県単独二上浄化センター汚泥溶融炉設備修繕
	2千万円以上	3件	(事案3) 一般国道156号道路橋りょう改築湯出島橋上部工補修 (事案4) 用排水施設整備 大杉地区 大杉用水路第8工区 (事案5) 若土発電所 若土ダム排砂
指名競争入札	4件	(事案6) 伏木富山港（新湊地区）港湾総合交付金（新湊大橋）付属物設置 (事案7) 一般県道石田前沢線県単独雪寒対策施設消雪配管第1工区 (事案8) 一般県道河内花崎線道路総合交付金（防災・災防）法面工 (事案9) 山地災害重点 谷屋 山腹	
随 意 契 約	1件	(事案10) 白岩川水系白岩川応急対策その5	
委員からの意見及び質問並びに当該質問に対する回答	意見・質問	回 答	
	別紙のとおり	別紙のとおり	
委員会としての意見	令和5年度上半期における建設工事に係る入札・契約については、概ね適正に行われている。		

別 紙

意見・質問	回 答
<p>○一者入札が約 5 割まで増加していることに対し、何か方策はあるか。</p>	<p>一者入札の要因は一概には言えないが、技術者不足が一因ではないかと考えられる。そのため、工事量が少なくなる第一四半期に、工事量を確保するために、繰越明許費やゼロ県債の適切な設定等により工事を平準化することが一つの方策と考える。</p>
<p>○事案 2 の工事について、入札参加資格を日本国内に設定しているが、県内に設定する場合と比較して入札までの期間を長くする等の配慮はあるか。</p>	<p>県の入札情報サービスで入札の実施について公告し、電子入札としていることから、入札参加資格が県内か県外かによって入札までの期間は変えていない。なお、工事の概要についても公告以前にあらかじめ「発注見通し」として入札情報サービスで公表している。</p>
<p>○事案 2 の工事について、一者入札となったのは何故か。</p>	<p>明確な理由は把握していないが、既存の汚泥溶融炉設備を修繕する工事であり、工事内容の特殊性から応札を見合わせられたのではないかと考える。</p>
<p>○事案 3 の工事について、工期が降雪期を含む期間となっているが、どのように設定しているのか。</p>	<p>工期は施工にかかる日数や天候による作業不能日数等を勘案し、設定している。降雪期前に工事を一時中止し、降雪期後に工事を再開する予定である。</p>
<p>○事案 7 の工事について、変更契約と工期延長はどのような内容であったのか。</p>	<p>変更契約については、地中に埋設されている光ケーブルを迂回させる必要が生じ増額したものであり、工期延長については、営業している店舗等への出入りについて、調整に日時を要し、工期延長したもの。</p>
<p>○事案 10 の工事について、随意契約としているが、どのように設計価格を決定しているのか。</p>	<p>「災害時における応急対策業務に関する協定」に基づき選定された業者より提出された見積書を参考に、県の積算基準等に基づき、積算している。</p>